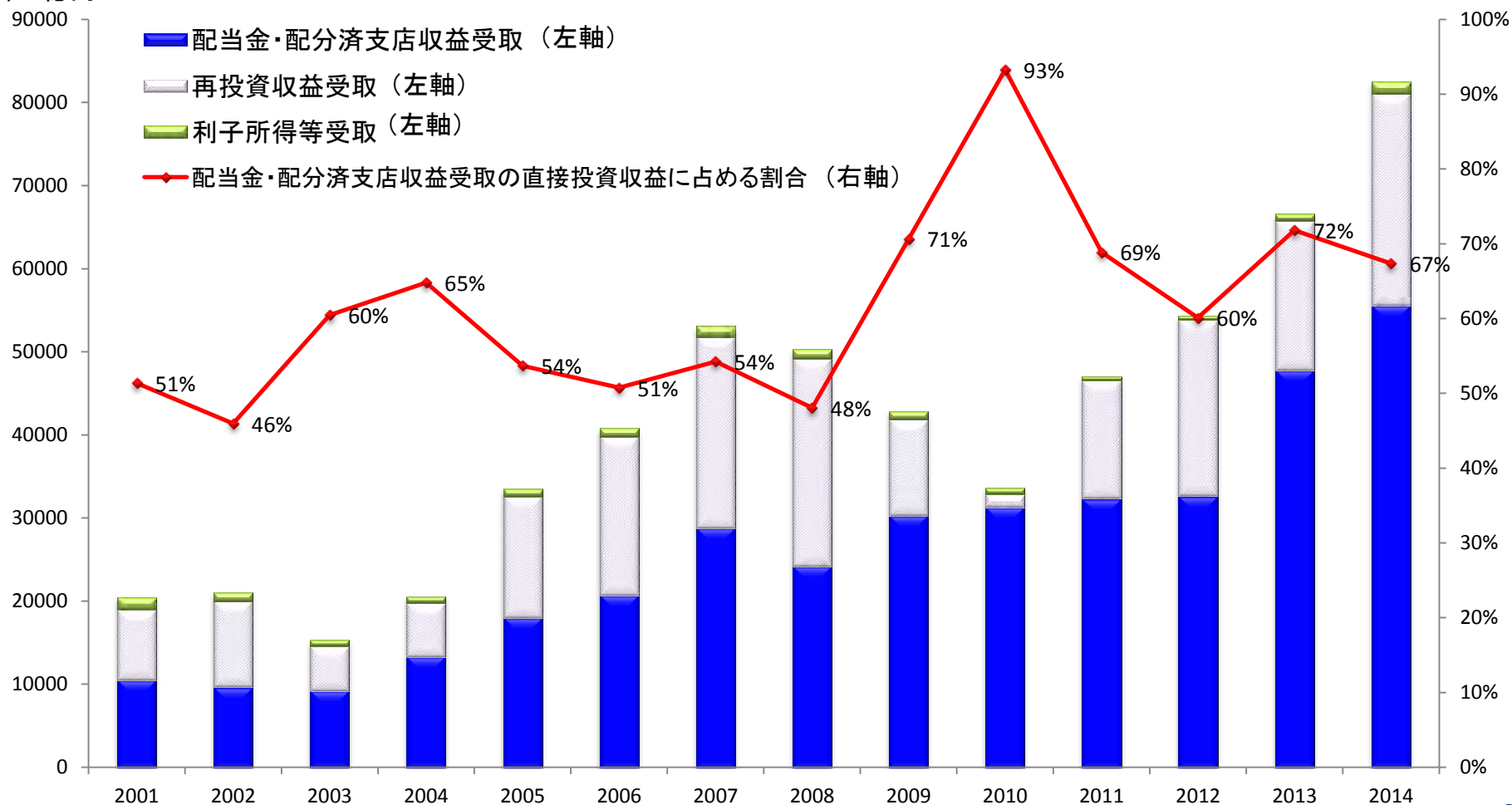


③ 日本からの対外直接投資に係る配当収益(グロス)の推移

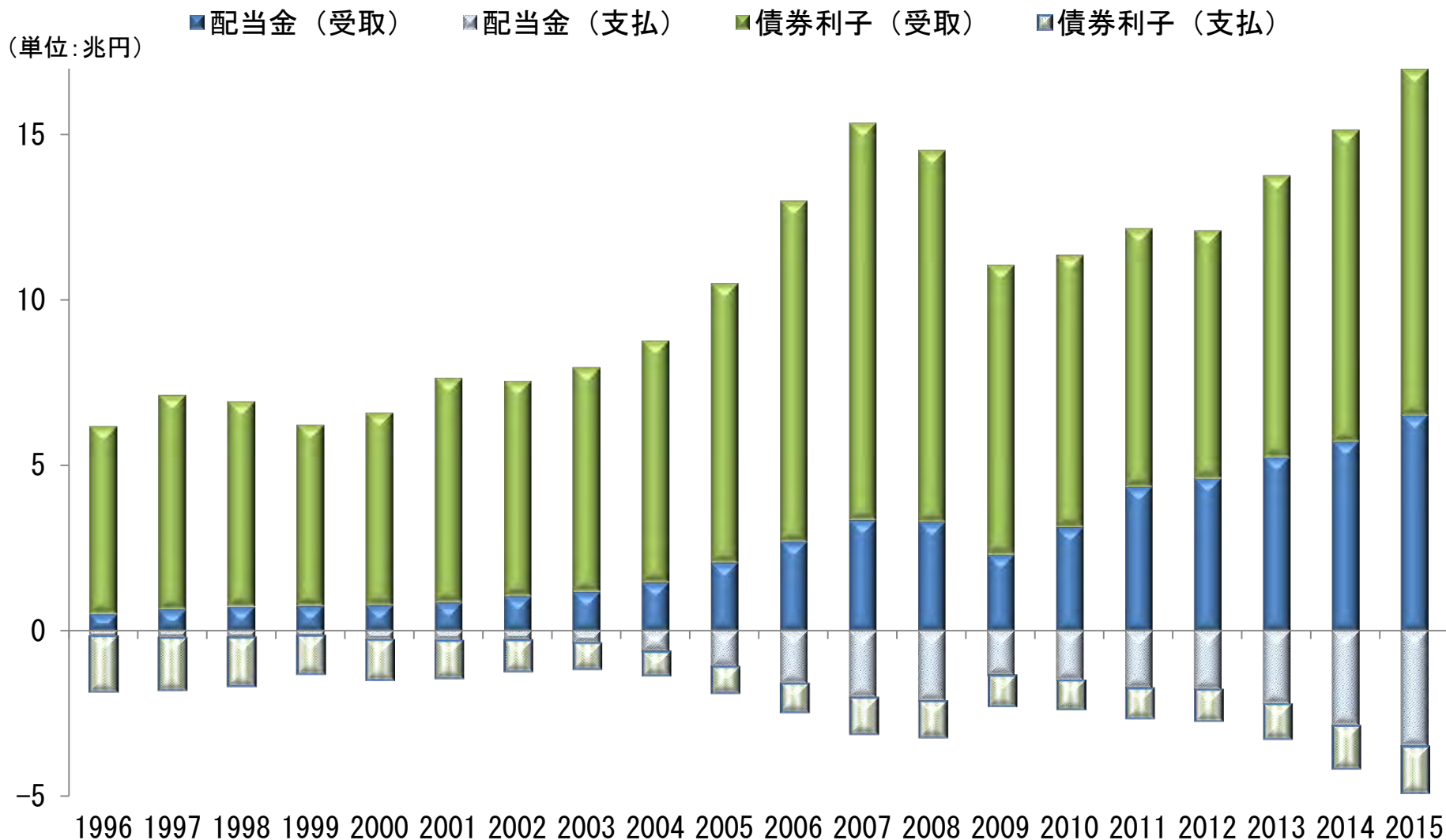
- ❑ 直投収益には、海外子会社等への出資及び貸付から得られる配当・利子の受取りに加え、海外子会社が収益を現地で再投資に振り向けた額が含まれる。後者については日本国内での投資や分配には使用されず、日本の親会社の内部留保として計上される。
- ❑ 直投収益に占める受取配当の割合は2004年以降低下傾向にあったものの、リーマンショックを期に9割を超える水準まで増加。しかし、その後6～7割程度に低下。

単位: 億円



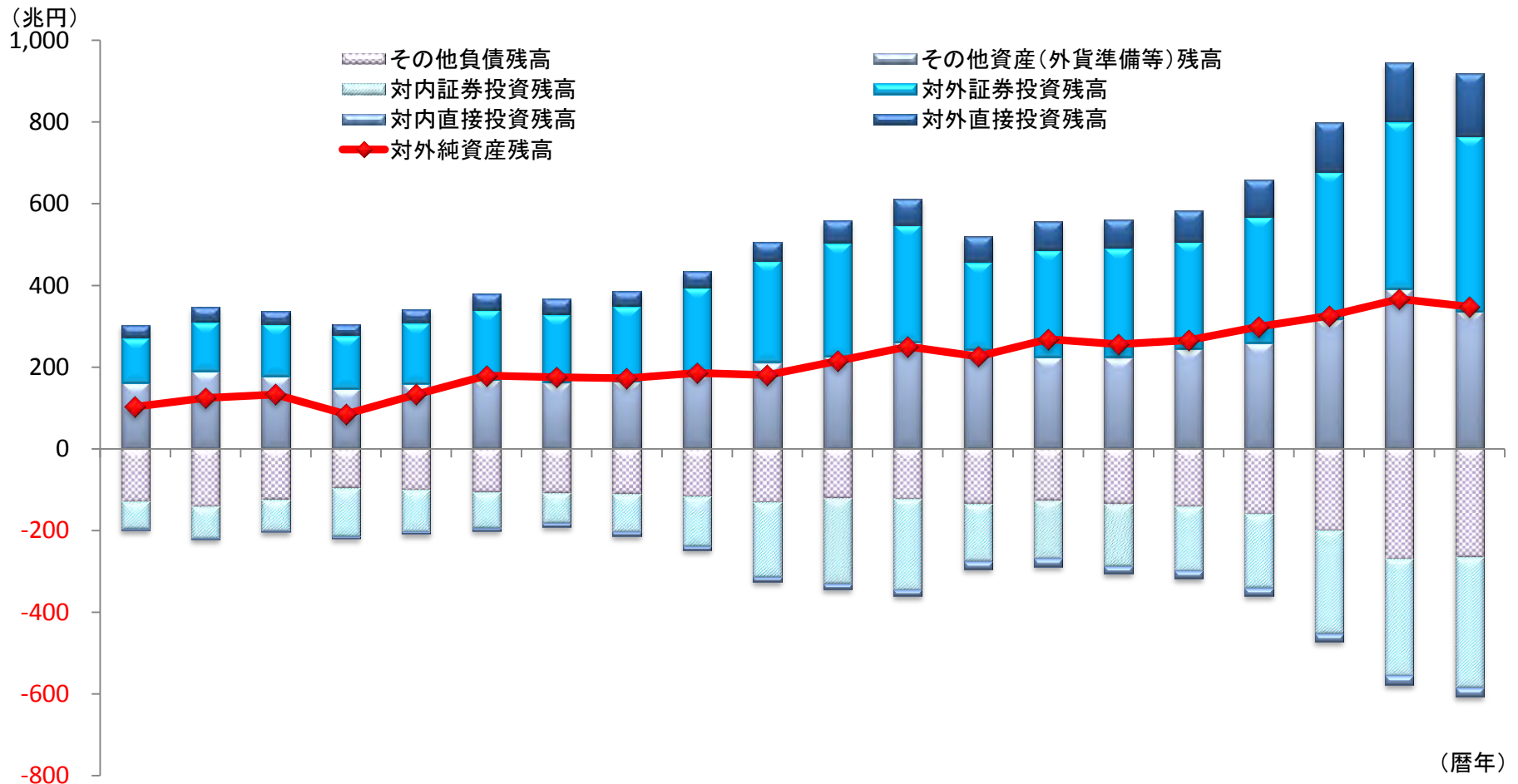
④ 日本からの対外証券投資に係る配当収益(グロス)の推移

- 証券投資収益は、海外へのポートフォリオ投資、債券投資等から得られる配当・利子の受取りを含む。
- 過去20年間、日本が海外から受け取る配当・利子等が、日本が海外へ支払う配当・利子等を上回る状況が継続。



⑤ 日本の対外資産・負債残高の推移

- ❑ 対外(対内)資産は、①対外／対内直接投資の残高、②対外／対内証券投資の残高、③その他(対外銀行貸付／対内借入残高、外貨準備等)で構成される。
- ❑ 過去20年で、日本の対外総資産・対外純資産はともに3倍以上拡大(総資産:302兆⇒955兆、純資産:103兆⇒348兆)。
- ❑ こうした伸びの主たるけん引役は、過去20年で5倍に増加した海外直接投資(30兆円⇒153兆円)、及び海外証券投資(111兆円⇒429兆円)。



1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015

(データ出典: 国際収支統計)

⑥ 日本からの主要直接投資先の変化（1996年、2014年）

- 日本からの対外直投残高は過去20年で約5倍に増加したが、上位15か国の顔ぶれに大きな変化はない。
- ただし、顕著な変化として、中国及びオランダ向け直投が過去20年で10倍以上拡大し、両国がアメリカに次ぐ日本からの主要な投資先として存在感を高めている。
- また、シンガポール、香港に加え、ケイマン諸島が金融業を中心に主要な直投先に加わっている。

日本からの対外直接投資総残高

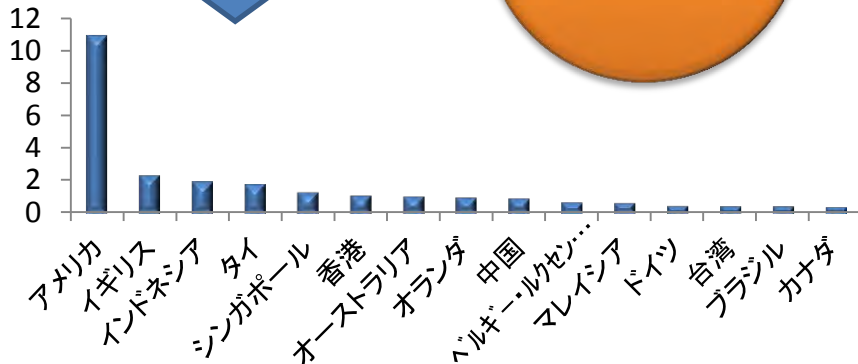
1996年

30兆円

2014年

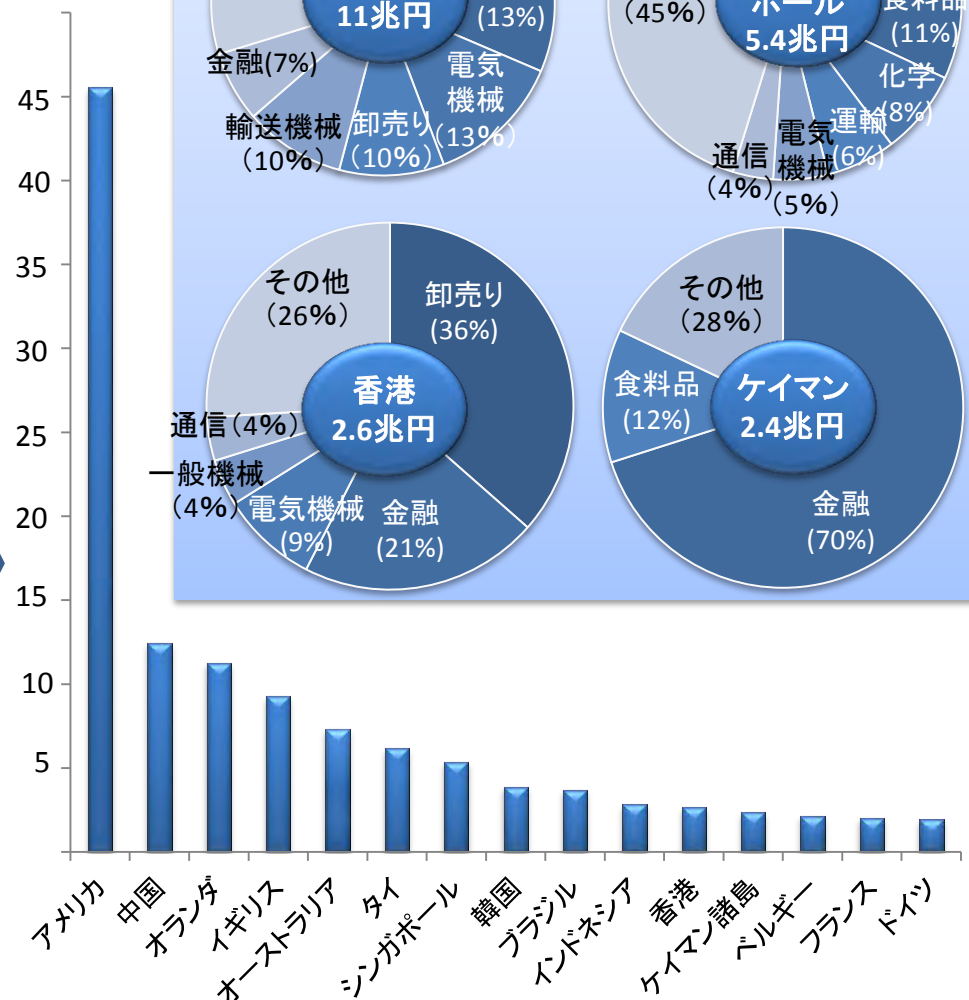
143兆円

(単位: 兆円)



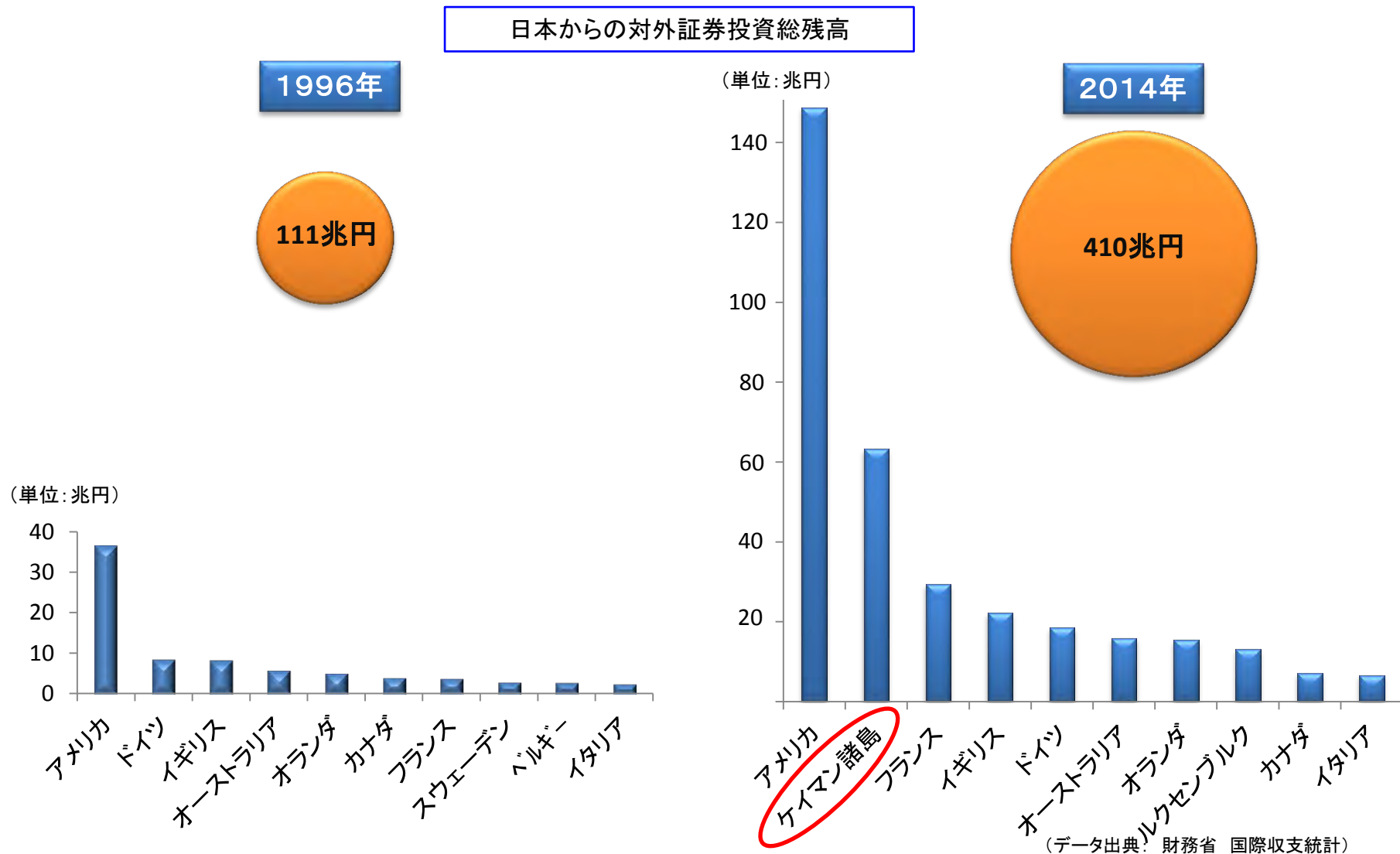
軽課税国・地域向け直投残高の業種別内訳(2014年)

(単位: 兆円)



⑦ 日本からの主要証券投資先の変化（1996年、2014年）

- 過去20年間で約4倍に増加した日本からの対外直投について、残高順に上位10カ国・地域の顔ぶれを1996年と2014年で比較。
- 1996年時点では上位10カ国・地域に名を連ねていなかったケイマン諸島が、2014年には、アメリカに次ぐ63兆円の日本からの投資残高を有する証券投資先として存在感を高めている。

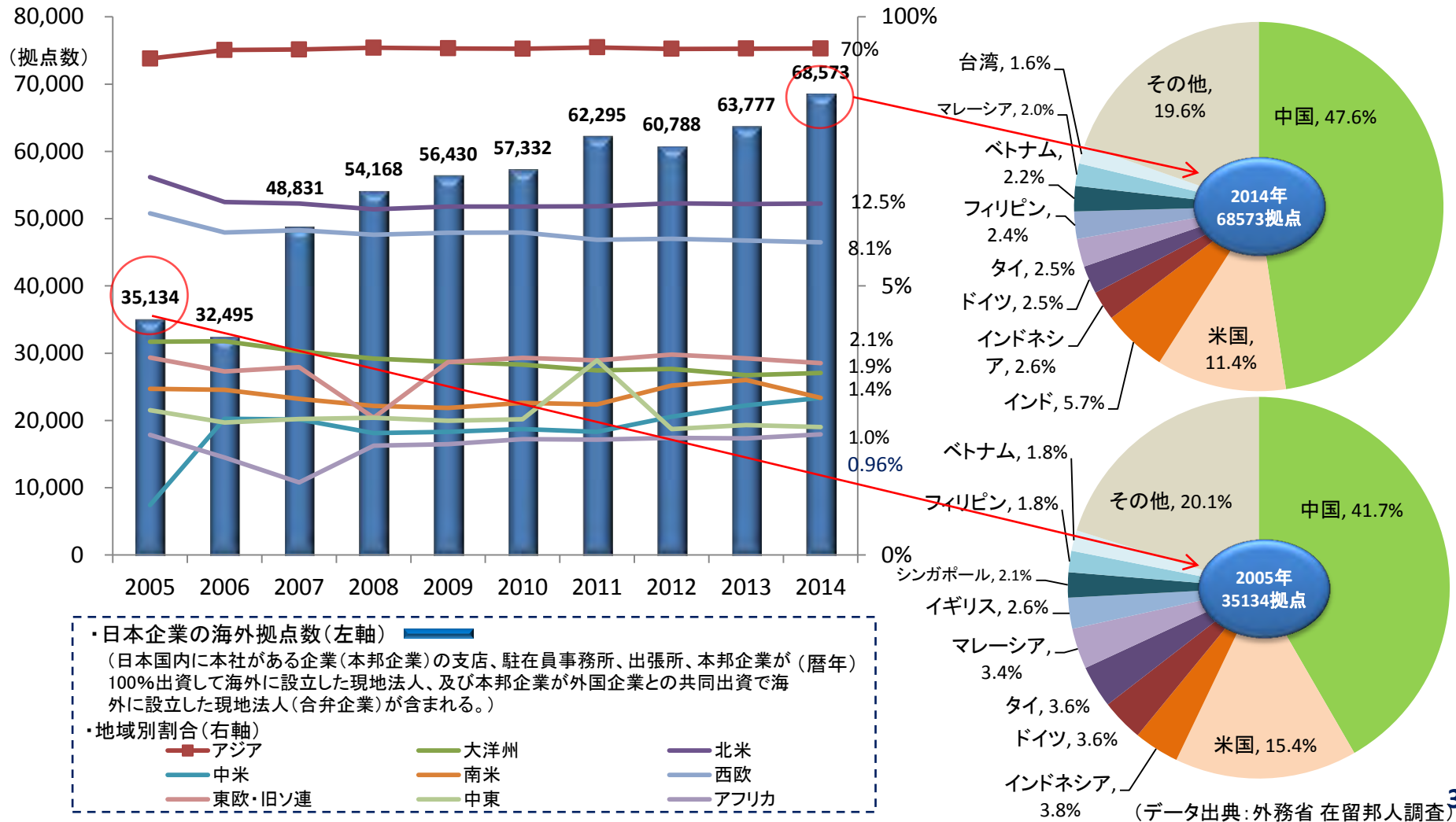


2. 日本経済編

(2) 日本企業の海外展開

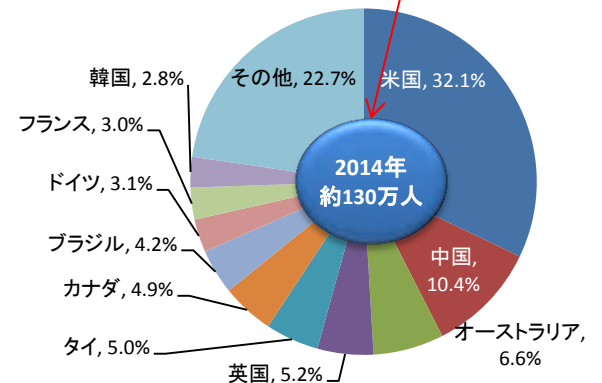
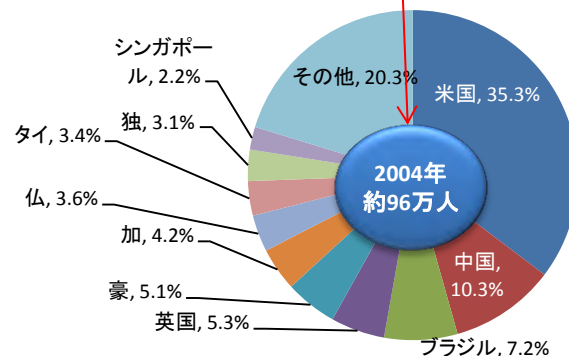
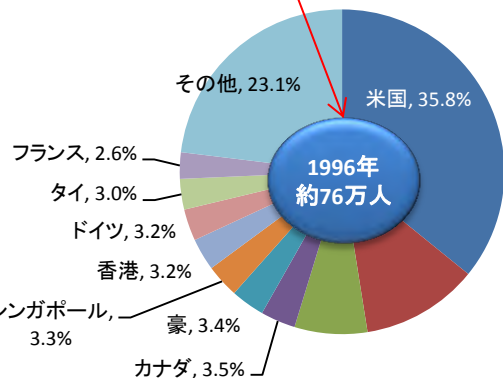
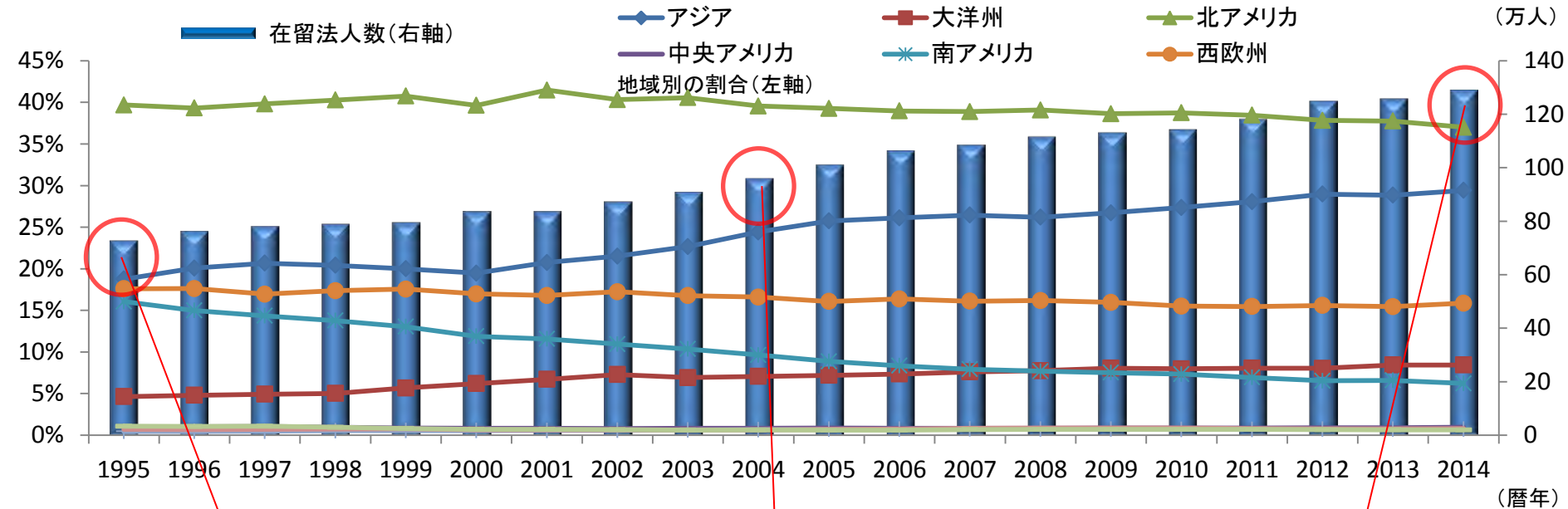
① 日本企業の海外拠点数と進出 地域別シェアの推移

- 日本企業の海外拠点数は過去10年間で約2倍に増加し、2014年現在、約6万8千にまで拡大。
- 進出先地域の割合をみるとアジア地域が7割を占めており、地域別の割合はこの10年で目立った変化はない。
- 進出先国は中国、米国に次ぎASEAN諸国が上位を占めている状況。



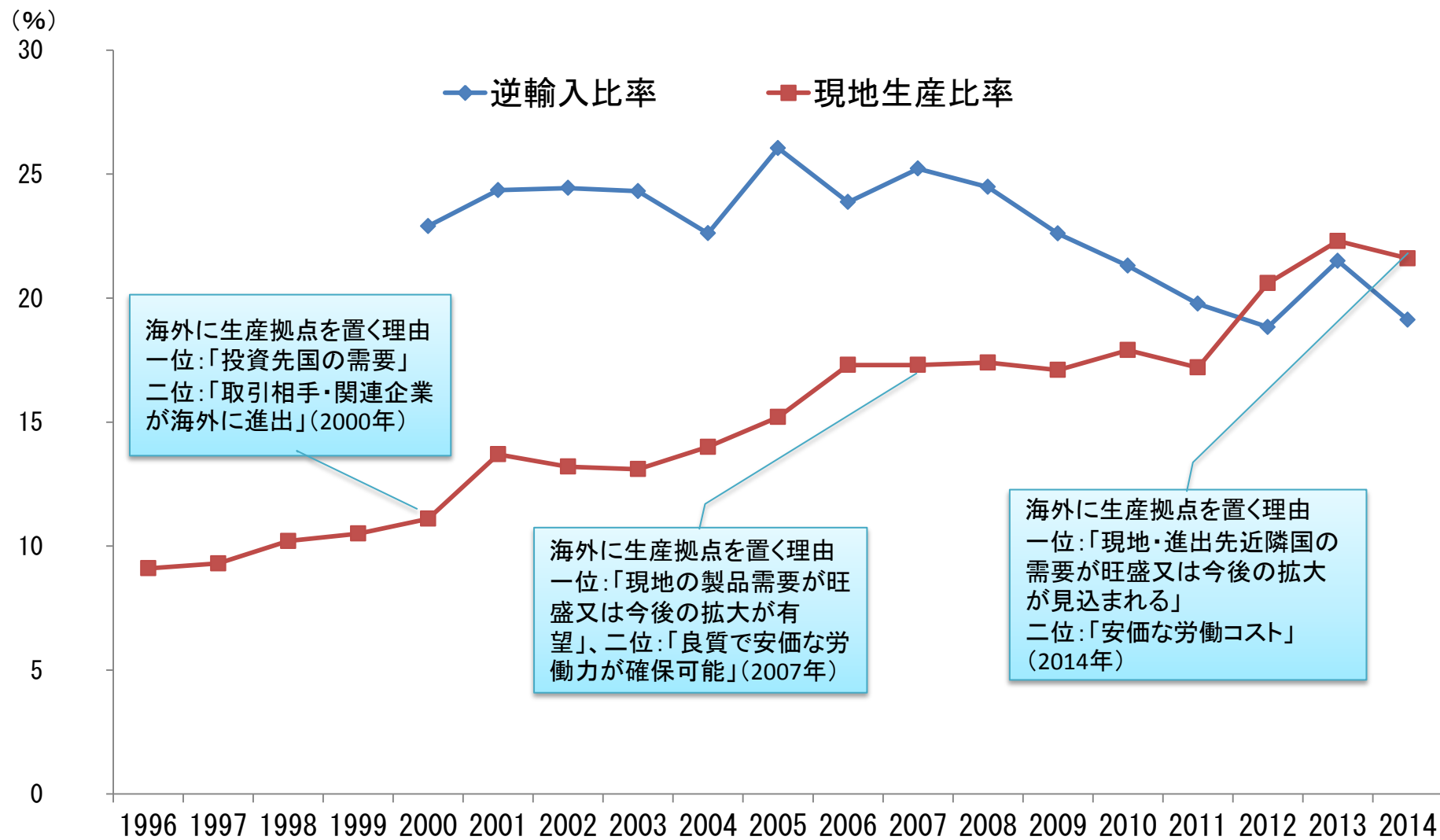
② 在留邦人数 地域別シェアの推移

- 在留邦人(海外に3ヶ月以上在留する日本人)数は過去20年で2倍に増加し、2014年現在、約130万人。
- 在留地域の割合をみると北米・欧州が微減傾向にある中、アジア地域の割合が増加。



③ 日本製造業の現地生産比率と逆輸入率の推移

- 日本の製造業の海外現地生産比率は過去20年でコンスタントに増加。現地生産に切り替える主な理由は、投資先の旺盛な需要及び安価で良質な労働力。
- 日本への逆輸入比率については、2005年をピークに低下傾向。



2. 日本経済編

(3) 日本の知的財産権及びロイヤルティの クロスボーダーの動き

① サービス収支の推移

- ❑ 日本のサービス収支は、訪日外国人数を大きく上回る日本人海外旅行者数による輸送収支・旅行収支の赤字により、全体として、過去20年一貫して赤字基調。但し、円安等を背景にした訪日外国人の増加により2015年に旅行収支が初めて黒字化。

